

2016 “地域インフラ”
関東 サポートプラン

もっと建設業の魅力を伝えたい

現場見学会に参加した専門学生がインターンシップとして現場を体験

当現場の現場見学会に参加した専門学生がインターンシップとして現場体験を実施し、見学会だけでは体験しきれなかった建設業の魅力を伝えました。完成した堤防の出来形測量と重機試乗体験を行ないました。

対象生徒：筑波研究学園専門学校 建築環境学科1年生 4名
実施日：平成29年3月21日（火）

河川管理についての説明
(古河出張所訪問)



自動追尾TSによる出来形測量



バックホウの試乗体験



TSによる出来形帳票作成



利根川上流河川事務所 古河出張所と担い手
確保に向け積極的に支援します。

H27古河中田新田地区上流築堤工事
常陽建設株式会社®

参加してくれた専門学生の皆さん



《参加した学生からのコメント》

- ・普段学校では使用することができない自動追尾のTSで出来形測量を行ない、操作を覚える事ができた。
- ・現場見学会では重機の試乗ができなかったが、今回重機の操作が出来て貴重な体験ができた。
- ・発注者の講話により河川管理について勉強になった。
- ・現場の多くの声を聞く事ができ、いい経験になった。

2017年は、利根川決渇
カスリーン台風から70年